

おすすめ
窓リフォーム

内窓 インプラス
今ある窓にプラスするだけ
簡単窓リフォーム

取替窓 リプラス
古い窓がたった半日で
開閉スムーズ・快適な窓に

外付け日よけ スタイルシェード
日差しや紫外線をカットし
冷房効率アップ



光熱費節約 断熱 結露軽減 防音



光熱費節約 断熱 結露軽減 開閉らくらく



光熱費節約 遮熱 紫外線カット 防犯



事業者の
皆様

迫りくる

経営リスクに 備えていますか？

最小限の費用で対応できるチャンスです

先進的窓リノベ2026事業

対象建築物 用途まとめ

*詳しくは、住宅省エネ 2026 キャンペーン
補助事業合同お問い合わせ窓口にご確認ください

用途地域のイメージ	第1種低層住居専用地域(1低) 低層住居と、教育・福祉施設に 限定される地域	第2種低層住居専用地域(2低) 低層住居と、一定の小規模店舗が 許可される地域	その他の地域 (中高層住宅・商業・工業) 中高層住宅、商業施設、工場などが混在する地域

【対象建築物】 兼用住宅・店舗は地域により補助金対象が異なります

【対象外建築物】

建築物の種類	立地			分類	建築物の種類
	第1種低層住居専用地域	第2種低層住居専用地域	その他の地域		
幼稚園、保育所(保育園)、小学校・中学校・高等学校、図書館、神社・寺院・教会、老人ホーム・福祉ホーム、公衆浴場(銭湯)、診療所、派出所(交番)	○	○	○	事務所	事務所
郵便局	○	○	○ 延床面積500㎡以下に限る	店舗	大規模商業施設等
地方公共団体が所有する支庁・支所、地方公共団体が所有する老人福祉センター・児童厚生施設	○	○	○ 延床面積600㎡以下に限る	医療等	病院(20床以上)
兼用住宅※1	○	○	×	福祉系	福祉センター(延床面積600㎡超)
店舗兼用住宅	○	○	×	教育施設・学校等	大学、専門学校
店舗	—※2	○	×	宿泊	ホテル、旅館
				その他	工場、倉庫

※1 第1種低層住居専用地域または第2種低層住居専用地域に立地しない「店舗兼用住宅(事務所兼住宅)」でも住宅部分は住宅として補助対象となります。
 ※2 第1種低層住居専用地域において、特定行政庁が公益上やむを得ないと認めて建築が許可された店舗(またはこれに類するもの)の申請については、事務局にご相談ください。

1戸/1棟上限補助額(住宅/延床面積240㎡以下の非住宅建築物) : 1,000,000円
 1棟当たりの上限補助額(住宅/延床面積240㎡を超える非住宅建築物) : 10,000,000円

補助金詳細

【補助対象】 世帯を問わず対象工事を実施するリフォーム
 【対象工事】 窓(ガラス・サッシ)・ドアの断熱改修工事(熱貫流率<Uw値>1.9以下等、建材トップランナー制度2030目標水準値を超えるもの、一定の基準を満たすもの)
 【対象期間】 令和7年11月28日以降に対象工事に着手※1し、令和8年12月31日までに工事完了するもの
 5月以降に申請受付を開始予定 ※1: 工事請負契約後に行われる工事であること
 ○1申請あたりの合計補助額が5万円未満の場合は申請できません。

先進的窓リノベ
2026事業
詳細はこちら



先進的窓リノベ 2026 事業

補助金が活用できるお得なこの機会に、ぜひ窓の断熱リフォームをご検討ください

お問い合わせはこちら

お客様や従業員の健康リスク

寒さ
介護施設等

光熱費が高く経費を圧迫

止まらない電気代高騰

光熱費

室内熱中症や紫外線が心配

暑さ
幼稚園等

結露によるカビ・ダニなど衛生面が不安

結露
クリニック・医院等

音がうるさく学力低下合格率に影響

騒音
学習塾等

防犯面で不安がある

防犯
店舗等

こんなお悩みも「窓の断熱リフォーム」で解決!
 今なら、補助金がもらえてお得!

詳しくは中面へ

窓の断熱リフォームは冷暖房費用の削減や施設環境改善におすすめ

窓リフォーム施工事例

※実際の施工現場をサーモカメラで撮影。建物の構造、諸条件により得られる効果に違いがあります。

CASE 1 省エネ地域区分2 運送会社

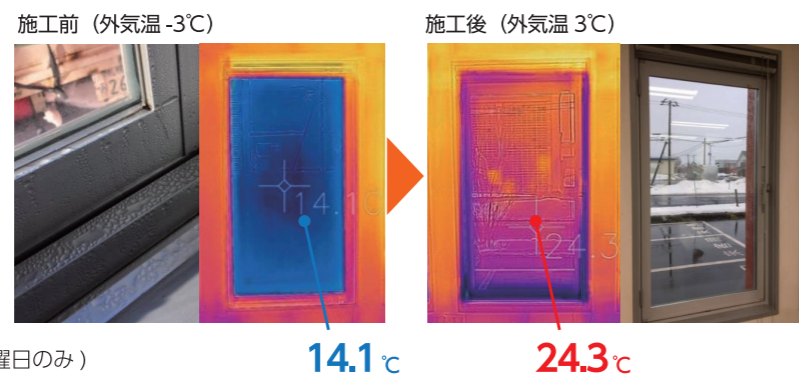


※イメージ

- 対象工事：内窓設置
- 内窓設置箇所数：13 箇所
- 工事前エアコン設定温度：25℃
- 工事後エアコン設定温度：25℃
- 工事日数：1 日（事務所が休みの日曜日のみ）

インプラスで結露や寒さの悩みが改善、快適なオフィス空間で従業員の満足度が向上。

内窓有無による温度の違い



暖冷房費
約13.2*万円/年
削減

約10℃
の温度差

*暖冷房費削減効果はシミュレーション値です。外気条件・暖冷房機器の設定等によっては異なる場合があります。

従業員の声

- ・内窓設置後、外窓の内側が結露しなくなり、掃除が楽になった。
- ・窓付近はひんやりとした感じはなくなりました。社内や足元が暖かくなった。

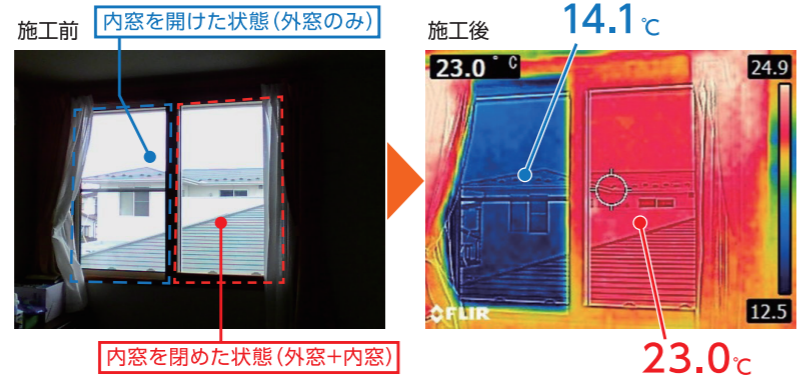
CASE 2 省エネ地域区分5 グループホーム



- 対象工事：内窓設置
- 内窓設置箇所数：18 箇所
- 工事前エアコン設定温度：24℃
- 工事後エアコン設定温度：21℃
- 工事日数：2 日

インプラスで寒い冬も過ごしやすい空間に。ヒートショックのリスク軽減&光熱費の節約に。

内窓有無による温度の違い（外気温 6℃）



暖冷房費
約11.2*万円
削減

約9℃
の温度差

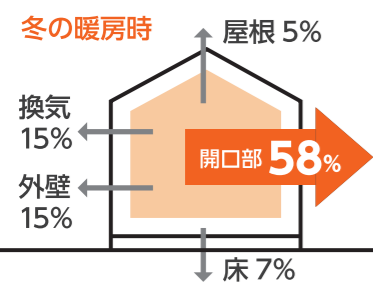
*暖冷房費削減効果はシミュレーション値です。外気条件・暖冷房機器の設定等によっては異なる場合があります。

従業員の声

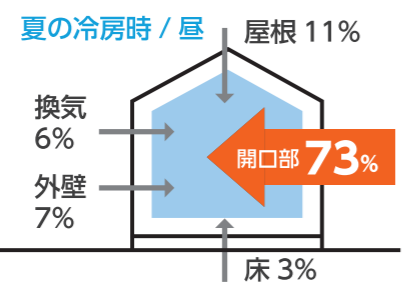
- ・暖房の設定温度を上げなくても、寒くありません。
- ・トイレも以前より寒く感じなくなりました。

どうして窓が大事なの？ 実は、「窓」から熱が逃げています

室内から外に熱が逃げる割合



外の熱が室内に入り込む割合



断熱性の低い窓では、熱が窓から逃げてしまっています。つまり、窓からお金が逃げているようなもの。窓の断熱性を高めることが重要です。

出典：（一社）日本建材・住宅設備産業協会省エネルギー建材普及促進センター「省エネ建材で、快適な家、健康な家」

用途別 省エネ効果&シミュレーションイメージ

CASE 1 老人ホーム等

入居者様の健康を守り、暖冷房費のコストダウンに。



※イメージ

- 構造：木造2階建て18室
- 築年数：25年
- 改修前：アルミ複層ガラス
- 改修後：内窓インプラス Low-E複層ガラス 18箇所

夜間の冷え込みや騒音が軽減され、入居者様の安眠に繋がります。エアコンの設定温度を下げても暖かく乾燥対策にも効果的。職員の結露拭きの負担も軽減します。

省エネ効果

- 外付け日よけ 札幌ほか(2地域)
- シェードなし 170,241円
- シェードあり 251,792円

窓改修を行うと暖冷房費 年間 **170,241円削減** が期待できます

投資回収シミュレーション内訳 (消費税抜き) 2地域(シェードなし)

メーカー希望小売価格(A) **1,818,000円**

補助金活用(B) **先進的窓リノベ2026事業** 活用 **612,000円**

法人税の負担軽減案(C) 15年で会計処理した場合 **361,800円**

実質負担額(D) A-B-C **844,200円**

投資回収後に利益を生みます 損益分岐点 **6.2年**

メリット

- ・窓際の冷気や熱気を遮断し、ヒートショックや室内熱中症のリスクを大幅に低減します。
- ・24時間稼働の空調負荷を減らし光熱費を削減。結露拭きの手間も少なくなり衛生的です。

CASE 2 幼稚園・保育所等

断熱性向上で暖冷房費の削減&室内環境も快適になります。



※イメージ

- 構造：S造2階建て8室
- 築年数：25年
- 改修前：アルミ複層ガラス
- 改修後：内窓インプラス Low-E複層ガラス 15箇所

お昼寝の時間も外の騒音が和らぎ、子どもたちがぐっすり眠れるように。冬場の結露拭きが不要になり、先生方の負担も軽減されます。

省エネ効果

- 外付け日よけ 札幌ほか(2地域)
- シェードなし 91,890円
- シェードあり 145,766円

窓改修を行うと暖冷房費 年間 **91,890円削減** が期待できます

投資回収シミュレーション内訳 (消費税抜き) 2地域(シェードなし)

メーカー希望小売価格(A) **2,252,000円**

補助金活用(B) **先進的窓リノベ2026事業** 活用 **775,000円**

法人税の負担軽減案(C) 15年で会計処理した場合 **443,100円**

実質負担額(D) A-B-C **1,033,900円**

投資回収後に利益を生みます 損益分岐点 **12.2年**

メリット

- ・窓際の冷気(コールドドラフト)を改善し、床付近で過ごす子どもたちが過ごしやすい環境に。
- ・結露を抑制することで、カビやダニの発生を防ぎ、アレルギー対策や清掃負担軽減に。

補助金なし試算例

CASE 3 事務所

暖冷房費の削減&騒音改善で快適な働きやすいオフィス空間に。



※イメージ

- 構造：鉄骨造2階建て(外壁ALC)
- 築年数：25年
- 改修前：アルミ複層ガラス
- 改修後：内窓インプラス Low-E複層ガラス 12箇所

OA機器などで熱がこもりやすい事務所でもエアコン効率アップ。毎月の電気代を抑え、固定費の削減に。高い遮音効果により、外を走る車や工事などの騒音もカットします。

省エネ効果

- 外付け日よけ 札幌ほか(2地域)
- シェードなし 71,021円
- シェードあり 121,057円

窓改修を行うと暖冷房費 年間 **71,021円削減** が期待できます

投資回収シミュレーション内訳 (消費税抜き) 2地域(シェードなし)

メーカー希望小売価格(A) **1,212,000円**

補助金活用(B) なし **0円**

法人税の負担軽減案(C) 15年で会計処理した場合 **363,600円**

実質負担額(D) A-B-C **848,400円**

投資回収後に利益を生みます 損益分岐点 **12.7年**

メリット

- ・窓際の「底冷え」や床による温度ムラが緩和されることで、エアコン設定の不満も解消。
- ・外部からの騒音を軽減、業務に集中できる静かな空間に。

※本シミュレーションにおける「法人税の負担軽減案(C)」は、窓リフォームの法定耐用年数を15年と想定し、通常の減価償却を用いた場合の概算額です。税負担軽減額は、課税所得に対する実効税率を約30%と仮定して試算しています。また、受給した補助金(B)に対する課税については、圧縮記帳制度を利用することを前提としています。税制は複雑であり、企業の実況によって適用要件が異なりますので、詳細な要件や実際の税負担、適用可否につきましては、必ず顧問税理士や所轄の税務署へご相談ください。
※暖冷房費削減効果はシミュレーション値です。外気条件・暖冷房機器の設定等によっては異なる場合があります。